

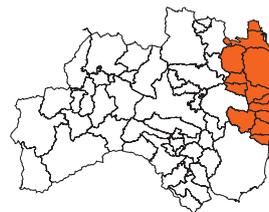
【相双コース】



「みんなで考えよう!! 地域医療のこと」

～相双地域の“今”を見て！聴いて！

感じて！ください～



【期日】 平成25年8月27日(火)～29日(木) 2泊3日



研修の概要

○ 研修の趣旨

東日本大震災により県内で最も大きな被害を受けた相双地域における医療の現状や復興への取組について、医療従事者や地域住民との交流を通じて理解を深めていただきます。

○ 主な研修の内容

1 地域医療現場の訪問

公立相馬総合病院及び川内村国保診療所において、震災直後から現在に至るまでの、被災地における医療の現状と課題等について学びます。

※ 公立相馬総合病院は、「人間愛(思いやり)の精神で医療活動にあたり、地域社会の保健・福祉の充実に貢献しよう」を基本理念に掲げる、相双地域の医療の中核を担う病院であり、今般「基幹型臨床研修病院」に指定されました。

※ 川内村国保診療所は、住民の帰村と同時に診療を再開し、常に地域に密着した医療活動を実践しています。

2 医療従事者との懇談

医師等から、地域医療に対する考え方や体験談など生の声を聞き、意見交換を行います。

3 地域住民との交流及び被災地等視察

借上住宅住民との交流、震災被災地の視察を通し、被災地域の実情についての理解を深めます。

過去の研修風景



病院視察



医療従事者との懇談



被災住民との交流

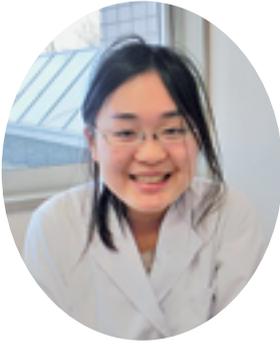


被災状況視察

アピールポイント

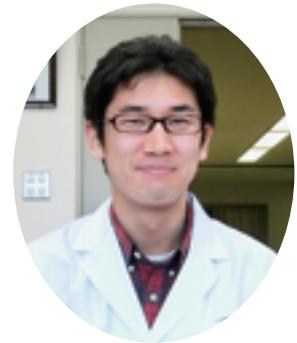
- 1 震災の影響により、今もなお厳しい環境に置かれている相双地域の医療の現状を学んでいただきます。
- 2 応急仮設住宅の住民との交流等を通じ、被災住民が医療に対してどのような期待を抱いているのかを学ぶことができます。
- 3 津波被害を受けた沿岸部など被災地域を視察し復興の現状を知ることができます。

地域医療体験研修参加者の声



自分が将来関わる医療としてしっかり目に焼き付けようと思います。総合病院では、当時の状況を鮮明に語っていただき、風化させてはいけない、未来への教訓にせねば、と強く思いました。病院、診療所、保健所の方々との懇親会には得るものが多いだけではなく、とてもおいしく楽しく充実した時間を過ごすことができました。絆診療所にはとても考えさせられました。全額自費の設備、仮設住宅への往診、模範的な医療の在り方だが、なかなか自分では決心がつかない。凄いことであるが、望ましいのは診療所が無くてもその地域が支えられる状況。うまく言葉に表せないが、複雑だと思ってしまいました。今回の視察は、得るものが多く、正直未だに消化できているか自信はない。ただ、また来たいと思います。

被災地ではマスメディアの情報だけでは分からない、被災・被曝の一端を垣間見て大きな衝撃を受けるとともに、今後も被災地・原発問題の情報を積極的に集めて、当事者意識を持ち続けようと思いました。また、地域医療に関しては、自分たちの人生を、時には命をも懸けて患者や地域住民のために必要な質・量の医療を堅持しようとしてきた現役医師の姿を見て、医療の本質や地域医療の魅力を感じ取りました。今回いただいた学びを自分の周りに少しずつ伝えるとともに、より勉学に励んで病気のことも理解し、将来、災害医療や地域医療の戦力となれる人材になりたいと思いました。



行程表

日程	スケジュール	食事の有無	宿泊
8月27日(火)	9:30 福島駅西口 10:00 福島県立医科大学 10:30~11:30 オリエンテーション 14:00~16:00 川内村国保診療所訪問と地域住民との交流・川内村内視察 18:00~20:00 医療従事者との懇談・夕食	朝(×) 昼(○) 夜(○)	川内村内 旅館
8月28日(水)	11:20~11:40 南相馬市内(被災地)の視察 13:15~14:30 南相馬市借上住宅住民との交流 15:15~16:15 公立相馬総合病院訪問 18:30~21:00 医療従事者との懇談・夕食	朝(○) 昼(○) 夜(○)	相馬市内 ホテル
8月29日(木)	9:00~11:30 課題研究・研究発表 11:30~12:00 相馬市内(被災地)の視察 14:30 県立医大着 15:00 JR福島駅西口着	朝(○) 昼(○)	

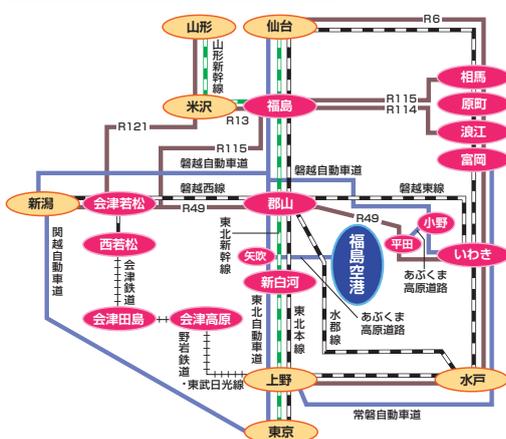
募集案内

対象者	地域医療に興味のある医学生
参加費用	無料（※出発地から集合場所までの往復の交通費は各自御負担願います。）
申込方法	必要事項を記載した申込書を福島県地域医療支援センターまでFAX又は電子メールでお送り下さい。
申込期限	平成25年7月31日
参加者の決定方法	先着順。申込者の数が定員を上回った場合は、県が申込書記載の希望をふまえて調整を行います。なお、結果については、県から皆様へ電子メール又は電話でお知らせします。

日程

コース	日程	研修内容	募集人数	集合場所・日時
相 双	8月27日(火) ┆ 29日(木)	・医療機関の視察 ・医療従事者との懇談会 ・借上住宅住民との交流 ・被災地の視察 等	10人	福島駅西口バスプール 8月27日 午前9時30分 福島県立医科大学 8月27日 午前9時55分
県 南	8月30日(金) ┆ 9月1日(日)	・医療機関の視察 ・医療従事者との懇談会 ・健康教室 ・吉田富三記念館見学 等	10人	福島駅西口バスプール 8月30日 午前8時30分 福島県立医科大学 8月30日 午前8時55分 新白河駅東口バスプール 8月30日 午前10時25分
会 津・ 南 会 津	9月4日(水) ┆ 6日(金)	・医療機関の視察 ・医療従事者等との懇談会 ・救急医療体制の講義 ・大内宿見学 等	10人	福島駅西口バスプール 9月4日 午前8時30分 福島県立医科大学 9月4日 午前8時55分

福島駅までのアクセス



■ 東北新幹線

東京駅→福島駅 最短1時間22分 1時間あたり2～4本
東京駅6：20発の「やまびこ201号」に乗車されますと、福島駅に8：11に到着します。

仙台駅→福島駅 最短21分 1時間あたり2～4本
仙台駅7：56発の「やまびこ208号」に乗車されますと、福島駅に8：18に到着します。

■ その他

東京(東京駅・新宿駅)と福島駅の間は、路線高速バスやツアー高速バスが運行されています。

研修の詳細、参加申込等の総合窓口

福島県地域医療支援センター 電話 024-547-1711 FAX 024-547-1715
電子メール rmsc@pref.fukushima.lg.jp

福島県 地域医療体験研修 検索

研修担当

県 南 地 区 県南保健福祉事務所総務企画課 電話 0248-22-5447
会 津 ・ 南 会 津 地 区 会津保健福祉事務所総務企画課 電話 0242-29-5506
相 双 地 区 相双保健福祉事務所総務企画課 電話 0244-26-1323